

音更町国民健康保険運営協議会会議結果（要旨）

会 議 名	平成28年度第1回音更町国民健康保険運営協議会
開 催 日 時	平成28年5月23日
開 催 場 所	音更町役場 2階 庁議室
委 員 出 席 者	村瀬会長、土田会長代理、青木委員、大塚委員、松本委員、田中委員、栗原委員、村上委員、中塚委員、木本委員
事 務 局 出 席 者	高木副町長、荒井町民生活部長、谷川保健センター事務長、青砥町民課長、原尾保健課長補佐、櫻井国保医療係長、及川国保医療係主任
傍 聴 者 数	なし
議 題 ・ 諮 問 内 容	1 議事録署名委員の指名 2 報告第1号 平成27年度音更町国民健康保険事業勘定特別会計の決算見込みについて 3 諮問第1号 音更町税条例の一部改正について 4 その他
会 議 資 料	—
会 議 結 果	○報告第1号 → 原案どおり承認 ○諮問第1号 → 原案どおり認定
(出された主な意見等)	○諮問第1号 委 員 2年間、税率を上げることになるが、町として医療費を抑える方法は考えているのか。 事務局 医療費通知、国保加入者を対象とした特定健診を行っており、昨年データヘルス計画を策定し、医療費の低減化、病気の早期発見、重篤化予防を図っている。また、平成30年度から国保の運営が広域化される中で、健診をはじめとする事業に対して国の方でも重点的な取り組みを推進していく方針であるため、これに沿った推進をしていく。 委 員 新しいプランはないのか。 委 員 特定健診を行っているから、税率の上げ幅が少し下がっているという見方もできる。検証はしているのか。 事務局 現在行っている、疾病の重症化予防を引き続き行っていくことにより医療費の適正化を図っていく。検証については、昨年策定したデータヘルス計画において、毎年評価を行うことになっていて、透析患者、肥満、成人病の減少といったことについて評価を行うなかで、検証を行っていく。 委 員 介護の重度化予防という観点での保健事業についてはどのように考えているか。 事務局 成人病予防は、介護の重度化予防という側面も持っていると考えている。保健事業の充実は、医療費はもとより、介護給付の適正化という観点からも推進していかなければならないと考える。
お 問 合 せ 先	町民生活部町民課国保医療係（内線546）